

京都府木津川市

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スモールコンセッションの推進 / グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

都市公園における市民自主管理活動への参加促進方法の検討

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（実証実験）

当市では、市民自ら公園緑地の管理を行う「市民自主管理活動」に対して支援を行う制度を策定している。平成25年の本制度開始から10年以上が経過し、構成員の高齢化が顕在化してきており、活動を辞退する団体が増えている。今後、制度の発展を目指して、地域住民・団体のやる気を引き出せる支援内容の拡充を検討したい。

①解決したい課題

【ニーズ】

- ・ 交付金による支援以外に本制度を積極的に活用したいと思える効果的なインセンティブの付与を行いたい。
- ・ 後継者不足を解消するための新たな担い手の発掘を行いたい。
- ・ 地域住民だけでなく、地元造園業者などの民間事業者の参加を促す仕組みを検討したい。

【当市の概要】 人口：約7.9万人、面積：85.13km²、立地：京都府南部

【対象となる公共施設等の規模等】 公園：108箇所、緑地：45箇所、緑道：2箇所（約80万m²）

【現在の取組状況】

- ・ 令和6年度時点で22公園19団体が制度を利用し活動しているが、制度内容については、策定当時から一度も改定していない。

②課題解決の方向性等

【支援要綱の主な内容・条件】

- ・ 活動団体の条件は、自治会・子ども会などの地域団体で構成された組織団体、もしくは、原則6名以上で構成された団体
- ・ 主な支援として、交付金の交付（例：除草1m²に当り1ポイント 1ポイント=20円）、ゴミ袋の配布
- ・ 清掃・除草等で出たゴミの回収及び処分を市で実施
- ・ 月1回の清掃・目視点検及び年2回の除草は必須活動とし、その他花壇管理や中低木剪定、トイレ清掃などは選択制活動としている。

【民間事業者へのシーズ提案に期待する事項】

- ・ 交付金による支援以外に本制度を積極的に活用したいと思える効果的なインセンティブの提案
- ・ 後継者不足を解消するための新たな担い手の発掘手法の提案
- ・ 地域住民だけでなく、地元造園業者などの民間事業者の参加を促す仕組みの提案

③課題解決のイメージ・効果

- ・ 多様な主体が積極的に関与し、公園を軸とした地域（まち）の活性化につながる制度への発展

その他

地域と公共施設に対する関係性の在り方において、一つのモデルとなり得るものと考え